

# Focus

— Vol.15 —

## —アイデアをカタチに—

益田清風高等学校 美術部

大森ひなたさん(3年)  
田中 沙耶さん(3年)



▲全国大会に進んだ大森さん(写真右)の「悪夢のカクテルバー」(写真中央)と田中さん(写真左)の「心音」(写真手前左)

益田清風高等学校美術部は、9年連続で全国高等学校総合文化祭に出場しており、今年度は3年生の大森ひなたさん(2年連続)と田中沙耶さんの作品が出品されました。

大森さんは、水性顔料ペンを用いて悪夢を食べてくれるバクを描いたデザイン画を制作。「デザインはアイデアが大事だと思う。何か面白いものはないか日々考える中で、夜な夜なバーテンドーのバクが作っている夢のカクテルを思いついた。好きなことを仕事にするのが夢」と話しました。

美術部の部長を務める田中さんは、石灰岩を削って立体を制作。「この作品は心臓、生きていることがテーマ。丸い形、リズムカルな動きを表現するのが難しく、制作に約4カ月かかった。将来は、テレビや舞台のセットなどを作る仕事がしたい」と話しました。

2人が美術部に入ったのは高校からだそうです。現在27名で活動しており、今後の活躍も期待されます。



※令和2年度全国高等学校総合文化祭はWEBで開催中。2人の作品は「WEB SOUBUN」特設サイト美術・工芸部門にて10月31日までご覧いただけます！

下呂市  
LINE公式アカウントはじめました！



LINEで下呂市メールが受信できるようになりました！

LINEの友だち追加からID検索またはQRをスキャンしてしてください！

ID検索 @gerocity



COVER —今月の表紙—



8月2日、馬瀬水辺の館でのあまごつかみどり体験で撮影した写真です。今年は新型コロナウイルスの影響で遠出は難しいですが、近場で楽しむ休日の良いですね。